



床給気口ガラリのお手入れ方法

本書をお読みになったあとは、オーナーズブックとともに大切に保管してください

安全上のご注意

本書は、製品をお使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示	表示の意味
 警告	“取り扱いを誤った場合、”使用者が死亡または重傷 ^(※1) を負うことが想定されることを示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷 ^(※2) を負うことが想定されるか、または物的損害 ^(※3) の発生が想定されること”を示します。

※1 重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

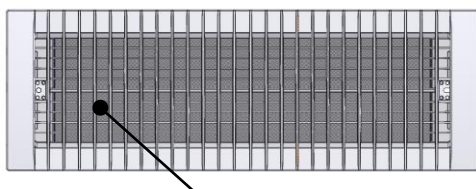
・本文中で使われる図記号の意味は次のとおりです。

図記号	図記号の意味	図記号	図記号の意味
	禁止		指示

スマート・エアーズをお使いのお客様へ

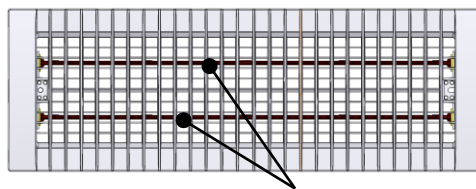
床給気口とスマート・エアーズ床吹出口とは見た目がよく似ている為、間違えないように注意してください。

床給気口



内部に黒色のフィルター(メッシュ)があります

スマート・エアーズ床吹出口



内部にメッシュが無く、黒いフィンが見えます

お手入れの前に

注意



- ・必ず床下換気扇の運転を停止して、ブレーカーを切ってください。
（ブレーカーの位置は販売店担当者へ確認ください）
- ・部品の取り外し・お手入れは必ず軍手などの厚手の手袋をはめて行ってください。
素手で行うとけがをする恐れがあります。

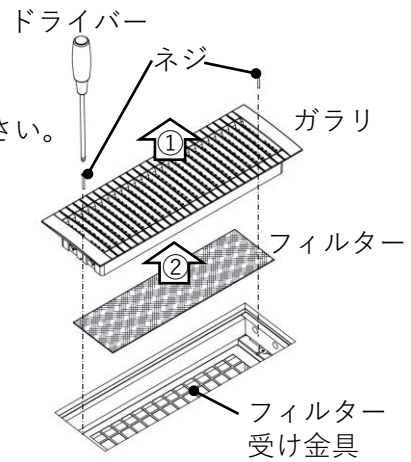
1. フィルターの掃除

① ガラリのはずしかた

- ・ドライバーでネジ2か所をはずした後、ガラリを引き上げ外してください。取り外したネジは無くさないようご注意ください

② フィルター掃除のしかた

- ・フィルターを給気口から外し、ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いしてください（もみ洗いはせず流水で流す程度にしてください）水洗いした時は日陰でよく乾かしてください。
- ・スポンジ・たわしなどを使用して掃除しないでください。フィルターの劣化を早めます。
- ・1年に1回を目安にフィルターのお手入れをお勧めします。
- ・フィルターの交換目安はおよそ5年～10年です。



⚠ 注意



- ・フィルターに多量のホコリが付着している場合は使用期間に関わらずお手入れを行ってください。換気不足による床下結露・カビが発生する恐れがあります。
- ・フィルターに破れ・穴あき等がみられる場合は使用期間に関わらず新しいフィルターに交換してください。ホコリの通過により床下換気扇の故障や床下の汚損につながる恐れがあります。

③ フィルター・ガラリの取り付けかた

- ・フィルターを掃除後、逆の手順でフィルター、ガラリの順に取り付け、ネジ2本をドライバーで固定してください。

⚠ 注意



- ・フィルターはフィルター受け金具の中央に置いてください。位置がずれているとガラリ取付時にフィルターが巻き込まれ、機能を発揮できなくなる恐れがあります。



- ・ネジの締め付けは電動工具は用いずに手締めで行い、締め付けすぎに注意してください。強く締めすぎるとネジやガラリが破損するおそれがあります。

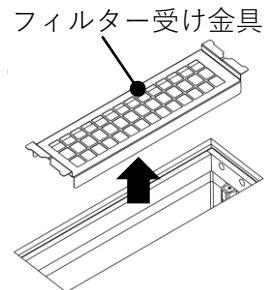
2. ガラリの掃除

- ・やわらかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よく絞ってから拭いた後、乾いた布で拭いてください。

3. フィルター受け金具・給気口内側の掃除

① フィルター受け金具の取り外し・取り付けかた

- ・給気口内側の掃除を行う場合や給気口内に物を落としてしまった場合は、フィルター受け金具を上引き上げて取り外してください。（フィルターの掃除だけを行う場合は金具を取り外す必要はありません）



② フィルター受け金具・給気口内側の掃除のしかた

- ・ホコリは掃除機で吸い取ってください。汚れはやわらかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、布を40℃以下のぬるま湯か水にひたし、よく絞ってから拭いた後、乾いた布で拭いてください。
- ・掃除後、フィルター受け金具をもとの位置に取り付けてください。

⚠ 注意



- ・フィルター受け金具は機能上やむをえず鋭利な形状となっている部分があるため、取り外し・取り付けは必ず厚手の手袋をはめて行ってください。
- ・フィルター受け金具は床面に対して水平に取り付けてください。傾いているとフィルターがずれてホコリが通過し、床下換気扇の故障や床下の汚損につながる恐れがあります。



- ・フィルター受け金具を強く押したり、上に乗ったりしないでください。部品の破損によるけがの恐れがあります。